

道

NO. 132
2013. 1. 11

来週から出願・受験開始

年明け早々から、いよいよ出願・受験が開始されます。日程は、下のようになりますが各自で日程や提出書類が違って当たり前。だからこそ、しっかりと自分で把握し、ちゃんと出願・受験を行うようにしましょう。来週から、一気に受験に向けて時間が流れていきます。しっかりと立ち向かおう。

1月18日(金) 私立推薦出願 → 1月22日(火) 私立推薦入試

1月24日(木) 都立推薦出願 → 1月27・28日(日・月)

都立推薦入学者選抜

1月25日(金) 私立一般出願 → 2月上旬~中旬 私立一般入試

2月7日(木)・8日(金) 都立一般出願 → 2月23日(火) 都立一般受験

※願書取り下げ 2月13日(水)

願書再提出 2月14日(木)

都立推薦希望者には、納付書(受験料の振込用紙)があわせて配布されています。また、都立推薦希望者は来週の18日(金)までに正式な願書を提出することになっています。希望者は、自己PRカードとともに正式な願書(振込みが終了した納付書を願書の裏側に貼り付けて)を来週の18日(金)までに提出してください。(提出期限厳守)

受験一口メモ

受験には中学校の活動をまとめた調査書というものが必要になります。内容は簡単に紹介すると、みんなの残り少なくなっていくことになる委員会活動や部活動、そして何よりも通知表の評定や出欠の記録などが記入されるものです。(調査書によっては、1・2年のものを記入する場合があります。)その調査書は、中学校で厳封されて高校側へと提出されることになるのです。(願書提出時に一緒に提出する。)

この封筒の表には、朱色で『親展』という文字が書かれていますが、この意味は受験する高校の学校長宛のものなので、決して封を開けてはならないという意味です。

(『親展』は親向けという意味ではありません。)

一斉出願について

来週の1月18日(金)は、私立推薦等の一斉出願日となっています。該当者は、学校で調査書等を受け取り、出願することになる。また、再来週の1月25日(金)は、一斉出願日(私立一般等)になっています。一斉出願とは、願書受付期間中に該当者が一斉に出願する日のことである。この日は、学校で調査書等を受け取り、出願することになるのです。しかし、この日だけでは出願しきれない場合や出願期間がずれている場合には、理由を申し出て出願を済ますこと。また、出願が終了した者は、**調査書の受領書や受験番号を学校に来て、必ず報告すること。**そして、出願の目的をしっかりとらえて出願を済ませること。学校に持ってきてはいけないものを持っていったり、交通機関を使うよりも自転車の方が便利だからといって自転車で移動して出願したり、家から最寄の駅まで時間が遅れてしまったので自転車を使ってしまったなどの通常、学校で行っていないことを安易にしてしまうことなど論外です。それから最後に、この日は3年生独自の措置であるということを忘れてはなりません。出願が済んだ者は、学校に報告後速やかに授業に参加すること。